



玉川村立  
玉川第一小学校  
自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和2年9月4日  
No. 15  
文責:校長 酒井

学校だより

# 玉一っ子通信



## 9月も、できる限りの教育活動を!

今学期は、3つのシーズンの中で様々なものに挑戦し大きく成長できる学期であることは、前号で触れましたが、残念ながら、不安を抱えてのスタートとなりました。今後も、命と健康を第一に考えての活動が続きますが、その中でも、最大限の注意を払い、**できる限りの教育活動**を進めて行きたいと考えています。多くの情報や関係機関や専門機関のアドバイスを受けながらの実施となりますこと、また、**状況を見て急な変更があること**をご理解いただきながら、**子どもたちにとって何が大切か**を我々大人がしっかりと見極めて前に進みたいと考えています。

さて、今学期は1学期実施できなかった運動会、6年生の小体連陸上大会や見学学習。更に5年生の宿泊学習やバイキング給食等を予定しています。しかし、都市部を中心にまだまだ収束しないばかりか、近隣の市町村でも感染者が増えつつある新型コロナウイルス。感染のメカニズムが少しずつ明らかとなりつつあるものの、完全な予防策が見当たらないのが現状です。その中でも、しっかりと状況を見極める必要はありますが、学校行事はその目的が示すように、**子どもたちの成長には欠かせないもの**です。ですから、今は十分な感染症予防のシミュレーションをした上で、**実施方法・内容を検討**しています。

当面は、17・18日の見学学習を安全に行うため、施設の感染症対策の事前確認や下見、移動中も密を避けるため複数台のバスの確保を進めています。**10月24日の運動会**の実施に至っては、**プログラムを精選**、密にならない種目や**保護者の方々の入場や応援場所の制限**、招待者の縮小などを今後検討して行かなければなりません。もちろん、日々の学習が大切ですので、**スクールサポートスタッフ(SSS)**を採用し、放課後には不特定多数の人々が触れる場所の毎日の消毒を徹底、従来通りのマスクの着用の励行、手指消毒の習慣化も進めています。

夏休み中、保護者の皆様には、遠くへの旅行を控えていただいたり、家庭内で子どもたちの夏休みを思い出深いものとなるよう工夫して頂いたりしたことは、子どもたちの日記や作文から伝わってきました。子どもたちの安全と健康を守るため、我々教職員も更に**危機意識**を高く持って教育活動に当たり、充実した学校生活をしたいと考えています。まだまだ先は見えませんが、保護者の皆様には引き続き、毎日の検温や健康観察をお願いいたします。



### ◇充実の水泳学習◇

悪天候のため1学期に思うように実施できず、2学期にずれ込んだ水泳学習ですが、新学期早々の好天続きのため、けがの功名ではありませんが、十分な指導を行うことができました。数多く実施したことで、下学年は水に慣れ、上学年は泳力も着実に高まりました。残念ながら、例年行っていた低・中・高学年毎の記録会は密集を避けるため行いませんでしたが、充実した学習となりました。毎日の水着や飲み物の準備ありがとうございました。



<SSSによる放課後の消毒>



### ◇テーブルマナー◇

9月2日は、6年生を対象としたテーブルマナー給食。玉一小恒例のイベントですが、今年は猛暑のため冷房の効いたそれぞれの教室での実施としました。

メインディッシュは、ご当地のブランド牛「ハチミツ牛」を使ったハンバーグステーキ。子どもたちも緊張気味ですが、ウェイター、ウェイトレス役の先生方が運ぶ料理に自然と顔もほころびます。お味は…?

朝から準備に当たってくださいました、調理員の方々にも感謝いたします。



<まずはスープから>



<いよいよメインの…>